



名身連マスコット「ひくにゃん」

# Day by Day

平成30年度  
第3号

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1  
TEL(052)413-5885/ FAX(052)413-5853 URLhttp://www.meishinren.or.jp/ E-mail chogen@meishinren.or.jp  
聴覚センター利用時間：月・木・金 9:00~20:30 火・土・日 9:00~16:30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館



## 日常生活用具給付制度の一部変更のお知らせ

### 重度障害者（児）日常生活用具給付に 人工内耳体外機交換用電池が追加されました

名古屋市でも人工内耳に関する制度が一部変更となった。いままで支給対象ではなかった「人工内耳体外機交換用電池（使い捨てタイプ）」と「交換用充電電池・充電器（くり返し使えるタイプ）」が給付種目として認められた。

種目名	対象者	限度額	耐用年数
①人工内耳体外機交換用電池（使い捨て）	聴覚障害で、人工内耳を装着している人	2,500円	1か月
②人工内耳体外機交換用充電電池・充電器	聴覚障害で、人工内耳を装着している人	30,000円	3年

※①と②は、どちらかを選択（併給不可）

開始時期：2019年4月1日から

問い合わせ先：住んでいる区の福祉課（支所管内に住んでいる人は支所の区民福祉課）

### 人工内耳とは？



現在、世界で最も普及している人工臓器の1つで、聴覚障害があり補聴器での装用効果が不十分である方に対する聴覚獲得の一つです。人工内耳は、手術で内耳の蝸牛に細い電極を植え込み、聴神経を電氣的に刺激して、それを脳に伝えて聴覚を取り戻すという画期的な医療です。外部機器のマイクから音を拾って、外部機器のスピーチプロセッサで音を電気信号にかえ、内耳に埋め込まれた電極に送ります。

日本では1985年12月に第1号の手術が行われ、1994年度から健康保険適用になってからは、装用者が増えています。

（人工内耳友の会 ACITA のホームページより一部抜粋）

# 災害に備える

昭和34年9月に伊勢湾台風、平成12年9月に東海豪雨など、わたしたちは大災害の経験をした。そして、いつ起きてもおかしくないといわれる「南海トラフ巨大地震」も恐れられている。

近年のIT化により、情報は得やすくなり、市町村の防災対策も進んだ。なんとなく自分たちは大丈夫だと思っていないだろうか。いまいちど、自身の準備はできているか確認してほしい。

## 名古屋の地形について

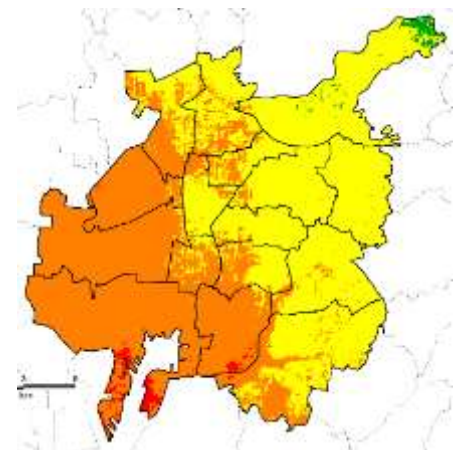
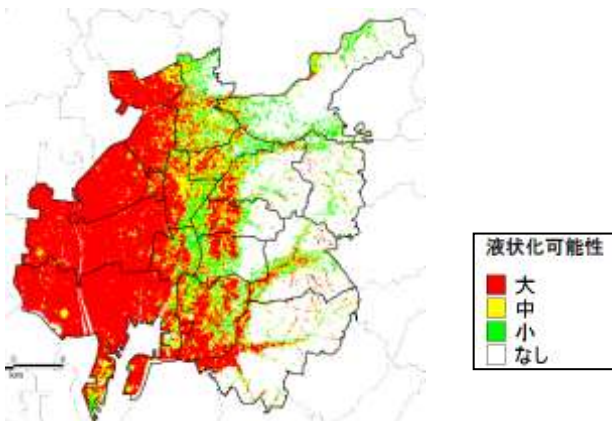
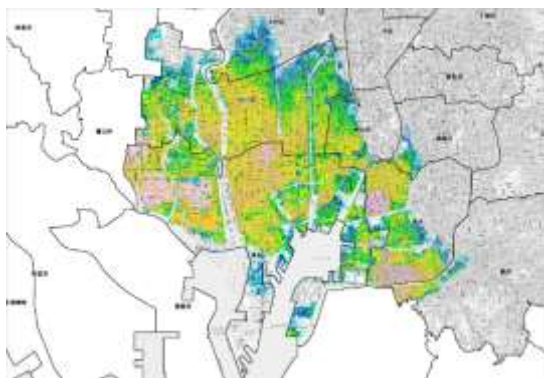


生物多様性2050なごや戦略より

名古屋市の地形は、大昔の地形形成作用によって大きく分けて3つの地形から成り立っている。西部の沖積平野、中央部の台地、東部の丘陵地だ。そのため地震や津波が起きたときは、場所により被害状況が変わる。

もし、南海トラフ巨大地震が起きた場合、名古屋市の被害想定(悪い条件が重なったときの想定)は、以下のとおりだ。

- 最大震度7：中村区、中川区、港区、南区、緑区
- 津波到達時間(高さ30cmの津波)：最短96分
- 津波などによる浸水域：中村区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、南区、緑区
- 名古屋市内で死者：最大約6,700人
- 名古屋市内の建物全壊・焼失棟数：約66,000棟
- 名古屋市が受ける直接的経済被害額：約3.54兆円



## 災害が起きる前にできること

非常食の準備や、食器棚など室内の家具の転倒防止など以外にも、わたしたちにはできることがある。例えば、自身のもっているスマホやタブレットで情報を得ることができる。ここで先日聴言センターが実施したIT スマホ教室より、便利なアプリの一部を紹介したい。

### ①災害用伝言ダイヤル (web171)

NTT が実施しているサービス。携帯会社に関係なく使えるサービスだ。

地震等の災害発生時に、被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合、お互いに確認ができるサービス。

ただ、電話番号やFAX 番号など相手の番号を知っておく必要があるため、事前に番号の確認をしておく必要がある。使い方の詳細はNTT のホームページで確認してほしい。この伝言ダイヤルは、毎月1日と15日など、使用方法を練習することができる。ぜひやってみてほしい。



### ②きずなネット防災情報

地震・津波や大雨などにより災害発生が予想される場合、避難に関する情報や災害時に役立つ情報をメールで知ることができる。登録したい情報と地域を選んで登録する。



### ③名古屋市水防情報システム (NICOS)

市内及び周辺部の雨量<sup>うりょう</sup>や河川水位<sup>かせんすい</sup>の状況などを確認することができる。早期避難の判断に役立てたい。



### ④名古屋市防災ラジオ

名古屋市がMID-FM から放送する緊急情報をスマートフォンなどで視聴<sup>しちやう</sup>することができる。文字でも情報が流れる。



### ⑤名古屋防災アプリ

名古屋市の地震や洪水の被害想定<sup>ひがいそうてい</sup>や避難所、津波避難ビルなど、避難情報を確認できる。GPS と連携<sup>れんけい</sup>させると現在地周辺の被害想定や避難情報がカメラ画像に合成して表示される。

iPhone, iPad用

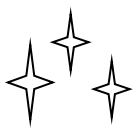


アンドロイド端末用

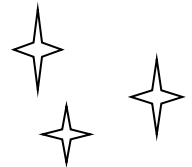


### ⑥なごや減災プロジェクト

名古屋市とウェザーニューズ社の共同運営。市民から寄せられた情報をもとにインターネット上で共有できる。また、名古屋市からの緊急情報も受け取ることができる。



# 2019年度 名身連手話講習会 ろうネイティブコース



対象：18歳以上（2019.4.1 現在）で手話学習経験または手話サークルや地域活動などで聴覚障害者との交流が2年以上ある方。※ 名古屋市在住・在勤でなくてもOK！

クラス	月曜日 夜の部	木曜日 昼の部	◆ 場所 名身連福祉センター ◆ 時間 朝の部 10:00~12:00 昼の部 13:30~15:30 夜の部 18:30~20:30 ◆ 回数 月夜・木夜の部 全35回 木昼の部 全20回 日朝の部 全15回
講師	まつうら かよ 松浦 佳代 氏	よしだ ようこ 吉田 陽子 氏	
日程	2019. 5. 13 ~ 2020. 3. 23 (原則 毎週月曜日)	2019. 5. 23 ~ 2020. 3. 12 (原則 毎月第2、4木曜日)	
クラス	木曜日 夜の部	日曜日 朝の部	
講師	ひらの ちひろ 平野 千博 氏	まつうら かよ 松浦 佳代 氏	
日程	2019. 5. 16 ~ 2020. 1. 30 (原則 毎週木曜日)	2019. 5. 12 ~ 2019. 12. 8 (原則 毎月2回)	

※ 年末年始及び祝日は休講

定員：各20名（抽選。ただし平成30年度奉仕員2コース受講終了者優先）

※ 最少開講人数15名に達しない場合は開講いたしませんのでご了承ください。

※ 定員未滿、定員オーバー、過去2回以上同一講師の受講経験がある方には、クラス変更をお願いさせていただく場合がございます。



受講料：

クラス	一括払い	分割払い
35回 (月・夜 / 木・夜)	35,000円 (1回 1,000円×35回)	前期 19,800円 (1回 1,100円×18回) 後期 18,700円 (1回 1,100円×17回)
20回 (木・昼)	20,000円 (1回 1,000円×20回)	
15回 (日・朝)	15,000円 (1回 1,000円×15回)	

※ 一度納められた受講料は原則としてお返しいたしませんのでご了承ください。

※ 分割(2回払い)とは、前期・後期2回に分けて受講料をお支払いいただく方法です。

※ 別途テキスト代が必要になる場合もあります。

講座内容：ろう講師のみで指導するコースです。健聴講師はいません。ろう講師によって使用する教材は異なりますが、表現力や表情豊かに実践的な日本手話を中心に言語としての「手話」を学びます。ろう者とコミュニケーションを楽しみながら、ろう文化やろうの社会なども学び、ろう者とのコミュニケーション力を高めます。※ 講習会期間中、やむを得ず講師を変更する場合がありますのでご了承ください。

申込方法：下記の申込書に必要事項を記入し、82円切手を貼った返信用封筒（ご自身の住所・氏名を明記）を同封し、当センターまで郵送またはご持参ください。

## 2019年4月22日(月)必着

※ 開講が決まったクラスで、定員未滿の場合は申込み締切り後も受付を行います。

まずはお問合せください。

注意事項：申込書の記入漏れや、返信用封筒や切手が貼っていないなど不備が生じた場合は申込できない場合がございます。お子様同席不可。託児所無し。



## 第26回聴覚障害者文化活動フェスティバル 手話ソングライブ MUSIC SIGN を開催しました

平成31年2月3日(日)昭和 cultura 小劇場において聴覚障害者文化活動フェスティバルが開催された。三浦剛さん、<sup>おしだり</sup>忍足亜希子さん、SOONERSさん、フジモトタカコさんによるパフォーマンスが行われた。

“MUSIC SIGN”を見たいと受付開始から申込みが殺到した。定員250名のところ、事前の申込みが239名あった。さらに当日申込みもあり、人気の高さがうかがえた。

忍足さんは名古屋出身。「同級生はいますか？」という呼びかけに何人も手が挙がった。手話を交えた表現があり、目でも楽しめた。来場者が一緒に手話のパフォーマンスをする時間もあり、多くの顔を見ることが出来た。



## 平成30年度意思疎通支援事業の従事者(新規登録者)の紹介

〈盲ろう者向け通訳・介助員〉平成31年3月16日伝達式



後列左から <sup>ももせひろこ</sup>百瀬博子、<sup>もりさちえ</sup>森幸恵、<sup>しだはらかすみ</sup>仕田原和美、※他2名(敬称略)

今年度は新たに5名の登録者が増えた。

視覚と聴覚に障害をあわせ持つ人を「盲ろう者」という。盲ろう者には3つの困難がある。

①コミュニケーション、②移動、③情報取得  
通訳・介助員は、通訳、手引き、情報提供における視覚と聴覚のサポートをする。盲ろう者がコミュニケーションを取り、安全に移動し、自ら考え判断するための情報取得のため活動する。



〈要約筆記者〉平成31年3月26日伝達式

今年度はパソコンが5名、手書きは6名が新たに登録した。

要約筆記者は音声を文字で通訳する。

聴覚障害者と聞くと、手話を使うイメージを持つかもしれないが、中途失聴者や難聴者は文字による通訳を必要としている人が多い。音声言語の特徴をつかみ、要約技術を使い、音声は文字で表記されたときに伝わる通訳をする。要約筆記にはパソコンと手書きがあり、全体に対する通訳と個人に対する通訳がある。場面や内容によって、使い分ける。

<sup>かわちのりひこ</sup>川地智彦、<sup>きのうちともこ</sup>木内朋子、<sup>はまおかようこ</sup>濱岡洋子

<sup>あおきた えこ</sup>青木多恵子、<sup>おおまえまみ</sup>大前真美、<sup>かんだひでみ</sup>神田秀美、<sup>まつおり え</sup>松尾理恵、<sup>みやきひさこ</sup>宮木寿子 ※都合により3名欠席(敬称略)



手話通訳・要約筆記のある行事案内

◆イーブルなごや公開講座

①【名古屋市美術館共催】

「特別展に見る女性たち2019」  
よしのせつこう  
 ～吉野石膏コレクションに見る女性たち～

日 時：5月15日（水）  
 14：00～15：30  
 場 所：イーブルなごや 3階大研修室  
 中区大井町7番25号

講 師：もりもと はるか 森本 陽香 氏  
 参加費：無料（事前申込不要）  
 託児有：要予約・5/8（水）締切  
 定 員：100名

② 特別講演会

「女性の政治参画はなぜ進まないのか!？」

日 時：6月8日（土）  
 10：00～11：30  
 場 所：イーブルなごや 3階ホール  
 中区大井町7番25号

講 師：みうら 三浦 まり 氏  
 参加費：無料（事前申込不要）  
 託児有：要予約・5/1（水）締切  
 定 員：350名



聴覚障害者文化活動フェスティバル  
 のお知らせ

☆ 2020年3月15日（日）  
 ☆ 中村文化小劇場

2019年度は  
 3月開催!

利用状況	12月	1月	2月
手話通訳者派遣件数	343件	322件	350件
〃 人数	419人	404人	442人
要約筆記者派遣件数	36件	48件	48件
〃 人数	124人	134人	141人
盲ろう通訳介助員派遣件数	150件	139件	146件
〃 人数	154人	149人	153人
ビデオ・DVD貸出本数	4本	5本	5本
中継サービ`ス利用件数	32件	33件	33件

③「いま」を読み解く  
 ～尊厳ある生と死のために～  
 日 時：6月15日（土）  
 10：30～12：00  
 場 所：イーブルなごや 3階ホール  
 中区大井町7番25号  
 講 師：あんどう あきお 安藤 明夫 氏  
 参加費：無料（事前申込不要）  
 託児有：要予約・6/8（土）締切  
 定 員：350名

④「いま」を読み解く  
 ～人生100年時代の家計術～  
 日 時：6月29日（土）  
 10：30～12：00  
 場 所：イーブルなごや 3階ホール  
 中区大井町7番25号  
 講 師：おおやぶら ちほ 大藪 千穂 氏  
 参加費：無料（事前申込不要）  
 託児有：要予約・6/22（土）締切  
 定 員：350名



①～④について  
 託 児：20人・実費40円  
 満1歳から小学校入学前までのお子様  
 1週間前までに電話申込み  
 問合せ：イーブルなごや  
 FAX：(052) 322-9458  
 TEL：(052) 331-5288

編集後記

4月1日に新しい元号げんごうが発表されます。  
 明治、大正、昭和、平成に続く、新しい  
 元号・・・皆様がDaybyDayを読む頃  
 には発表されていますね。歴代の元号は  
 250個あります。ちなみに1番初めの  
 元号は、「大化」たいかでした。  
 2019年度、聴言センターに新たに配  
 属される職員は下記の1名です。池田待  
 恵（いけだ まちえ）です。その他の職  
 員の異動はありません。どうぞよろしく  
 お願い致します。

